

製品名: HtrA2/Omi ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86489**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:100-1:200
分子量	Calculated MW:48 kDa; Observed MW:36 kDa

抗原情報

遺伝子名	HtrA2/Omi
別名	OMI; MGCA8; PARK13; PRSS25
遺伝子ID	27429
SwissProt ID	O43464
免疫原	ヒト HtrA2/Omi の合成ペプチド

背景

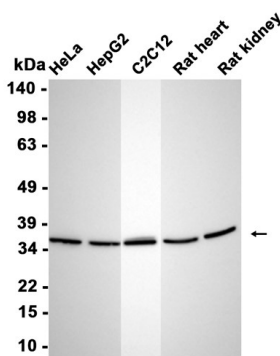
この遺伝子はセリンプロテアーゼをコードする。このタンパク質は小胞体に局在し、選択的スプライシングを受けたミトゲン活性化

プロテインキナーゼ 14 と相互作用する。また、ミトコンドリアにも局在し、アポトーシス刺激後に細胞質へ放出される。このタンパク質は、アポトーシス阻害タンパク質であるバキュロウイルス由来の IAP リピート含有タンパク質 4 と結合することでアポトーシスを誘導すると考えられている。このタンパク質の核局在も観察されている。この遺伝子の選択的スプライシングにより、異なるアイソフォームをコードする複数の転写産物バリエーションが生じる。[RefSeq 提供、2016 年 3 月]

研究分野

-

画像データ



HtrA2/Omi ウサギモノクローナル抗体を 1:5000 で使用して、HeLa、HepG2、C2C12 細胞およびラット心臓、ラット腎臓組織からの抽出物のウエスタンブロット分析。